



イラスト・きみたまこ

プロジェクト発表会2012 24プロジェクトが 研究成果を披露



ネットワーク情報学部3年次生の必修演習科目「プロジェクト」の発表会が12月16日、生田キャンパスで開かれた。1年かけて取り組んだテーマや研究の学習成果を一般の方々に披露した。

今年度は24プロジェクトが参加。来訪者は熱心に会場を回っていた。「新感覚アドベンチャーゲームの開発―癒しの香りと共に―(飯田周作プロジェクト)」「写真上「遊び」＋学び「カイハツ!おもちゃ大作戦」(石原秀男プロジェクト)」「写真下

「Couverture」 Colorfull

ネットワーキング情報学部生の
学外展示会
▽日時 2月2日(土)、3日(日) 11時
▽会場 ミューザ川崎シンフォニーホール4F企画展示室
▽入場料 無料
※コウサ展ホームページ
http://www.ne.senshu-u.ac.jp/~kouusa2013/

ネットワーク情報学部

12月11日に行われたネットとしての道のりを振り返り、試合ムで瞬時に入力し、試合ネットワーキング情報部・山返りながらスポーツにおける戦略を組み立てるための下清美教授の特別授業ける情報戦略の意義、渡辺さんしか知り得ないチーム専用アナリストで同学部の渡辺啓太さん(平18、日本バレーボール協会)が「全日本女子バレー」のオリピックに向けた情「報戦略」と題して講義を行い、260人が出席した。

渡辺啓太さんが講演 「女子バレー躍進に情報戦略」

「ポーランド分析ソフト「Da」と映像編が広がった」と話す。また、「身長で勝てない日本女子バレーチームが情報活用を強みに世界と戦うため、自ら世界に挑むべく蓄積データを新たな視点で分析し直し、70項



講演する渡辺啓太さんの「Da」と映像編が広がった」と話す。また、「身長で勝てない日本女子バレーチームが情報活用を強みに世界と戦うため、自ら世界に挑むべく蓄積データを新たな視点で分析し直し、70項

「キャリアデザインセンター主催 ベンチャービジネスコンテスト」

ベンチャービジネスのモデルやプランを競う、第11回「専大ベンチャービジネスコンテスト」(キャリアデザインセンター主催)の最終結果が発表され、中村敦史さん(経済4)の提案した「真の電子書籍を提案する」が最優秀賞である鳳賞と育友会賞特別賞を受賞した。今回は44作品の応募があり、第1次審査を通過



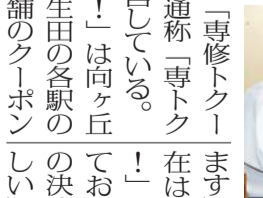
質疑に答える中村さん

「真の電子書籍を提案する」 鳳賞に中村敦史さん(経済4)

した9作品が、11月10日に生田キャンパスで行われた最終審査のプレゼンテーションに臨んだ。各チームは審査員であるベンチャー企業の経営者や本学教員らを中心に、趣向を凝らしたプレゼンを行った。鳳賞を受賞した中村さんは2年次にも参加。その後、優秀賞には榎松由里子さん(代表・経営3)、山賀美裕さん(商2)が選ばれた(準優秀賞、佳作はホームページを参照)。

学生と地域をつなげる

情報をホームページ、ツイッター、フェイスブックに掲載。携帯電話に画面を提示し、「ソフトドリ」で佳作となった江口立哉さん(商3)らが昨年、起業サークルSKCを設立。7人が受賞アイデアを元に専大生限定の地域密着型クーポンサイトを「専大クーポン!」(通称「専大クーポン!」)を運営している。「専大クーポン!」は向ヶ丘遊園・登戸・生田の各駅の飲食店15店舗のクーポン



「クーポン!」を運営している中村さんらと教員ら